

平成 26 年度 機関リポジトリ推進委員会活動報告 (案)

1. 活動体制

(1) 委員会

- ・委員の構成：国公立大学図書館（7名）、国立情報学研究所（3名）、有識者（3名）
- ・委員長：加藤信哉（筑波大学附属図書館副館長）

(2) 事務局

- ・国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課

2. 委員会のミッション

(1) 委員会規程第 2 条

委員会は、「大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所と国公立大学図書館協力委員会との間における連携・協力の推進に関する協定書」の第 2 条第 1 項に掲げる事項のうち、(2)「機関リポジトリを通じた大学の知の発信システムの構築」に関する事項を企画・立案し、学術情報の円滑な流通及び発信力の強化にかかわる活動を推進することを目的とする。さらに、同項の(4)「学術情報の確保と発信に関する人材の交流と育成」および(5)「学術情報の確保と発信に関する国際連携の推進」について、(2)に関連する活動を推進するものとする。

(2) 本年度のミッション

今後の機関リポジトリ推進委員会の活動内容について、「大学の知の発信システムの構築に向けて」の「4.当面の行動計画」をもとに、活動を実施する。

3. 活動状況

(1) 委員会での協議

| 回次 | 開催日 | 検討内容 |
|-------|----------------------|---|
| 第 4 回 | 平成 26 年 5 月 26 日 (月) | 平成 26 年度の機関リポジトリ推進委員会の活動についての審議 |
| 第 5 回 | 平成 26 年 6 月 (メール審議) | 権利者不明の場合の裁定制度における権利者検索のための「相当な努力」の見直しに関する文化庁への意見とりまとめ |
| 第 6 回 | 平成 26 年 10 月 6 日 (月) | ワーキンググループの行動計画についての審議 |
| 第 7 回 | 平成 27 年 1 月 26 日 (月) | 平成 26 年度のまとめと平成 27 年度の活動計画策定 |

(2) 活動内容

行動計画の実施にあたり、「コンテンツ」「国際連携」「技術」の 3 つの WG を設置し、活動を行った。これにより平成 26 年度は次のような成果があった。

ワーキンググループ活動内容

| WG 名 | 活動 |
|-------|---|
| コンテンツ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館総合展フォーラム「大学の知の発信システムの構築に向けて」開催 ・ 機関リポジトリ新任担当者研修 (2 回) ・ NACSIS-ILL データを利用した機関リポジトリ登録の促進 |
| 国際 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「大学の知の発信システムの構築に向けて」英訳 ・ International Digital Curation Conference (IDCC)参加及び英国大学訪問による研究データリポジトリ運用動向調査 |
| 技術 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 機関リポジトリにおける雑誌論文の登録業務に関する調査 ・ JaLC ガイドライン策定 ・ アクセスログ及び統計解析機能仕様策定 |